

高規格救急車を 紹介します

CHECK!



車体に描かれているのは、「スター・オブ・ライフ」と呼ばれる救急医療のシンボルマークです。救急の機能を表現した6本の柱と、中心にはギリシャ神話に登場し、医療のシンボルとされる「アスクレピオスの杖」が描かれています。



中野消防署配備
年式：平成19年式
排気量：2600cc
定員：7人(搬送者含む)



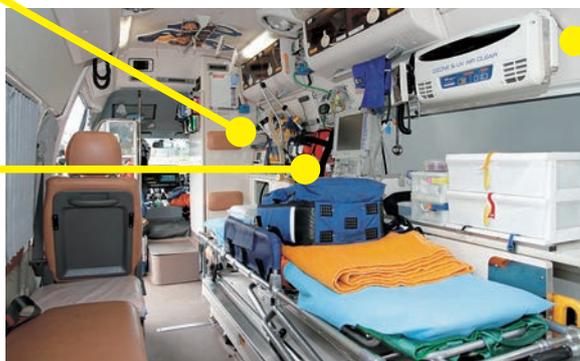
自動式人工呼吸器(左)
呼吸が弱い、または呼吸が止まっている傷病者に自動的に酸素を送り込みます。
電動式吸引器(右)
口の中の分泌物や喉に詰まった異物を吸引して取り除きます。



除菌脱臭装置
感染症などの予防のため車内の除菌・脱臭を行います。



生体情報モニター
血圧、血中酸素飽和度(血液中の酸素の量)、心電図を自動的に測定します。



NEW!
自動心臓マッサージシステム
自動で胸骨圧迫を行う器材を新たに搭載しました。

救急車の「適正利用」で救える命を守りましょう



「交通手段がないから」「便利だから」というような理由で救急車を要請されると、本当に必要な方のもとへ行けなくなってしまう可能性があります。救急車の適正な利用にご協力をお願いします。また、下図のような症状がみられたら、ためらわずに救急車を要請してください。

ためらわず救急車を呼んでほしい症状：小児(15歳未満)

顔

- くちびろの色が紫色で、呼吸が弱い

胸

- 激しい咳やゼーゼーして呼吸が苦しく、顔色が悪い

手足

- 手足が硬直している

頭

- 頭を痛がって、けいれんがある
- 頭を強くぶつけて、出血がとまらない、意識がない、けいれんがある

おなか

- 激しい下痢や嘔吐で水分が取れず、食欲がなく意識がはっきりしない
- 激しいおなかの痛みで苦しがり、嘔吐が止まらない
- ウンチに血がまじった

意識の障害

- 意識がない(返事がない)又はおかしい(もうろうとしている)

けいれん

- けいれんが止まらない
- けいれんが止まっても、意識がもどらない

飲み込み

- 変なものを飲み込んで、意識がない

じんましん

- 虫に刺されて、全身にじんましんが出て、顔色が悪くなった

やけど

- 痛みのひどいやけど
- 広範囲のやけど

事故

- 交通事故にあった(強い衝撃を受けた)
- 水におぼれている
- 高所から転落

生まれて3カ月未満の乳児

- 乳児の様子がおかしい

◎その他、いつもと違う場合、様子がおかしい場合

ためらわず救急車を呼んでほしい症状：大人

顔

- 顔半分が動きにくい、あるいはしびれる
- ニッコリ笑うと口や顔の片方がゆがむ
- ろれつがまわりにくい、うまく話せない
- 視野がかける
- ものが突然二重に見える
- 顔色が明らかに悪い

手足

- 突然のしびれ
- 突然、片方の腕や足に力が入らなくなる

頭

- 突然の激しい頭痛
- 突然の高熱
- 支えなしで立てないくらい息にふらつき

胸や背中

- 突然の激痛
- 急な息切れ、呼吸困難
- 胸の中央が締め付けられるような、または圧迫されるような痛みが2~3分続く
- 痛み場所が移動する

腹

- 突然の激しい腹痛
- 持続する激しい腹痛
- 吐血や下血がある

意識の障害

- 意識がない(返事がない)又はおかしい(もうろうとしている)
- ぐったりしている

けいれん

- けいれんが止まらない
- けいれんが止まっても、意識がもどらない

けが・やけど

- 大量の出血を伴う外傷
- 広範囲のやけど

吐き気

- 冷や汗を伴うような強い吐き気

飲み込み

- 食べ物をのどにつまらせて、呼吸が苦しい
- 変なものを飲み込んで、意識がない

事故

- 交通事故にあった(強い衝撃を受けた)
- 水におぼれている
- 高所から転落

◎その他、いつもと違う場合、様子がおかしい場合

キラリ★中野のチカラ

岳南広域消防本部救助隊



ささいりゅうたろう
笹井龍太郎さん

やまぎし ふみのり
山岸文則さん

つかだ ゆうた
塚田佑太さん



長野県代表として 全国消防救助技術大会出場

6月に開催された長野県消防救助技術大会「ほふく救出訓練」において、岳南広域消防本部から出場した「岳南Aチーム」が長野県大会タイ記録で優勝しました。

8月22日に広島県で開催された全国大会においても、全国から勝ち上がってきた51チームの強豪がひしめく中、自己記録を更新し、見事4位に輝きました。日々訓練に励む笹井龍太郎さん、山岸文則さん、塚田佑太さんにお話を聞きました。

○ほふく救出とは

火災の際に屋内から煙に巻かれた人を救出することを想定し、3人1組で行う種目です。

空気ボンベを背負い要救助者の元に行く1番員、誘導ロープと足巻ロープを扱う2番員、要救助者役の3番員から編成されます。

それぞれの動作を、安全性を保ちながら短時間で終わらせなくてはならず、一つのミスがタイムに大きく影響するため、作業の確実性を訓練で高めていきます。

ロープを素早く結んだり、マスクを付け視界が狭い中で救助者に救助用ロープを結索することはとても難しく、日々集中した状態で訓練することがとても大切になります。



第42回全国消防救助技術大会



○大会の様子について

訓練の際に使っている道具と、大会で使用する道具が違い、当日の朝のみ許された練習の中で調整しなくてはならないことがまず大変でしたが、順番は第1組の1番目でしたが、雰囲気にもまれることなく、訓練の成果を出すことができたと思います。各チームの記録が表示されないうえ、順位が発表されるまでずっと緊張しながら待っていました。

岳南広域消防本部として、過去最高の順位を取ることができたため、とても嬉しく思います。

○今後の抱負について

全国大会に行つて、技術はもちろん、精神力やチームワークを学ぶことができたので、それらをこれからの救助作業や日常業務にも生かしていきたいと思っています。

また、入賞した隊員は次年度出場できない規定から、来年の大会に私たちは出場できませんが、今後この大会を目指していく隊員たちに「確実な作業」を含め、全国大会で学んだことを伝えていきたいです。

応募コーナー

○広報クイズ

■今月のプレゼント

「救急セット」：2人

問題

岳南広域消防本部管内の救急車到着平均時間は「●分」

クイズの答え、住所、氏名、年齢、電話番号、世帯主名を記入し、今月の広報で参考になった記事、今後知りたい情報などをご記入いただき、9月25日(水)までにご応募ください。※当選はプレゼントの発送をもって代えさせていただきます。

○我が家のアイドル

平成22年4月2日から平成23年4月1日生まれまでのお子さんを募集します。(先着5人のみ掲載)

①お名前(ふりがな) ②生年月日 ③性別 ④応募者の名前 ⑤住所 ⑥電話番号 ⑦メッセージ(30字まで)を明記し、写真データを添付のうえ、9月17日(火)までにご応募ください。

問い合わせ・応募先

〒383-8614(住所記載不要)

庶務課秘書広報係

☎22111(内線212)

Eメール koho@city.nakanano.nagano.

〒